(水曜日発行)
塗料報知
発行所
塗料報知新聞社
編集印刷発行人　有馬得之
本社　電話(03)3260-6111
東京都新宿区矢来町3番地
FAX(03)3260－6116
振替口座　00170-5-196610番
関西支社　電話(06)6244-0601
大阪市中央区南船場3-3-27(サンエイビル)
FAX(06)6245－4091
振替口座　00900-2-120509番
購読料1か年(消費税込み)19,950円
URL http://www.cpi-media.co.jp/toryo/
日本専門新聞協会加盟紙
©塗料報知新聞社 2004

ファスナーや小部品

バレルで電着塗装

PPG化商品

世界で初めて電着塗料を商品化し、常にこの分野で業界をリードしてきたPPGインダストリーズは、自動車・建設などの分野で使用されるファスナーや小さな部品をバレルで電着塗装する画期的技術をコアとする「ElectroPolyseal（エレクトロポリシール）」を商品化した。

すでにファスナー用仕上げ処理としてフォード社・GM社・クライスラー社の承認を得ており、全くのクロムフリー・鉛フリーの電着塗装でも充分な防錆性と良好な外観が得られ、かつ低VOCであることから、日本市場においても今後の重要な商品と位置付け、積極的な市場開発を図りたいとしている。

同社は長年にわたり、電着塗料・その前処理剤を供給してきた。このほど、製品化した「エレクトロポリシール」は、塗装システム及びその関連サービスからなり、ファスナー及び小さな部品の製造・塗装・利用まで網羅した表面仕上げのトータルソリューションを提供している。主な商品は次の通り。

産業用潤滑剤／アルカリ洗浄剤／燐酸亜鉛処理剤／クロムフリーシーラー／水溶性防錆オイル。また有機系塗装として、電着塗料「パワークロンXL」（バルク電着塗装処理を実現）／スピンコート（ディップスピン塗装用エポキシエステル水系塗料）／IRCO BOND（パワークロンとの組み合わせで、ElectroPolyseal Ⅲ〈最新世代〉を形成）／ジンクリッチ塗料（ディップスピン、スプレー、ディップドレイン用）

パワークロンシリーズは、最新の技術を投入した「エレクトロポリシール」のコア商品で、バレル処理専用電着塗料である。エポキシ系カチオン電着塗料の「パワークロンXLシリーズ」と耐UV性のアクリル系カチオン電着塗料の「パワークロンALシリーズ」を用意している。色もクリアー・黒・赤・青・グレー・銅・銀と多色からなり、用途に応じて使い分けが可能。VOCも米国の厳しい溶剤規制を満たしている。

また、ElectroPolysealⅢの特徴は、塩水噴霧＝200～300時間、燐酸処理種類＝燐酸亜鉛、塗膜重量（mg／cm²）＝0・65～1・3、耐食性＝優れている、締め付けトルク安定性＝良好、樹脂系＝エポキシ、アクリルとなっている。既に米国3大自動車メーカーのファスナー用処理として承認されており、日本・欧州のメーカーにおいても評価が進んでいることから近く承認される見込みである。

本製品に関する問い合わせは同社工業用塗料事業部（☎03・3476・7015、E-mail:sales_japan@ppg.com）まで。